

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中山間地における高齢者等交通弱者の買い物支援事業
事業主体 (連絡先)	中込商店会協同組合 (佐久市中込2-26-3 電話0267-62-5714 副理事長大塚啓二)
事業区分	(6)エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,340,552 円 (うち支援金: 1,872,000 円)

事業内容

- 送迎ジャンボタクシーの運行
6月から3月の10ヶ月間、隔週木曜日に2回、合計で20回計画し18回運行した。午前中基本的には10時に自宅まで迎えに行き、それぞれのお買い物並びに昼食が終了する午後2時に中込駅前のタクシー乗り場から自宅までお送りした。全20回合計で、24名が乗車。最高でも3名で、乗車希望者が2回。
- チラシの制作、新聞折込
- 高校生にポスター制作を依頼



【中込駅前からご自宅へ】

【目標・ねらい】

- ① 中込商店街来街者の増加
- ② 交通弱者に負担無く商店街まで足を運んでもらうことを可能にする

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 中込商店街来街者の増加
目標年度H30 対H29比1%増
- ② 自宅まで迎えに行き、商店街でお買い物やお食事をしてもらった後、自宅まで送り届けることが全員にできた

※自己評価【C】

【理由】

昨年の反省を教訓に、あらゆる工夫を凝らし再度企画、募集してみたが、タクシーの定員に達することが一回も無かったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

需要と供給のミスマッチは2年目となる今年も解消できなかった。どのような方法で手を差し伸べればよいのか、高齢者等の交通弱者に対する買い物支援事業のあり方を振出しに戻り探していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある